

J-**ジェイミックスタディ**MICC Study Newsletter

編集・発行

日本多施設共同コホート研究 静岡地区
(Japan Multi-Institutional Collaborative Cohort Study)
〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町65
電話 052-744-2132 FAX 052-744-2971
ホームページ <http://www.jmicc.com/>



2016.2.1.発行

Vol.9.4

J-MICC Study 静岡地区の進捗状況

日本多施設共同コホート研究（ジェイミックスタディ）は、生活習慣や遺伝的体質とがんなどの生活習慣病との関係を調べるため、2005年にスタートしました。その後、多くの皆様にご協力をいただき、日本で最大規模の分子疫学コホート研究に成長しました。おかげさまで、J-MICC連合を含めた全国の研究協力者数は、2014年6月に目標の10万人に到達しました。

このうち静岡地区では、2006年から2007年にかけて聖隷予防検診センターの人間ドックを受診された方々に研究参加をお願いし、約5,000人の方々にご協力いただくことができました。参加登録後、研究の柱となる生活習慣病の発症や、生活習慣病に関連の深い透析の状況（2015年度より）を調べるため、研究参加者の皆様には「健康状態のおたずね」への回答を年に1回お願いしております。

さらに、研究登録時（第一次調査）からの皆様の生活習慣や身体状態の変化を調べる目的で、2012年1月から12月までにドックを受診された静岡地区参加者を対象に第二次調査を実施し、この期間に聖隷予防検診センターの人間ドックを受診されなかった方々には、郵送でお声がけさせていただきました。おかげさまで、全体の約8割の方々から第二次調査のご協力を得ることができました。この参加率は調査実施地区の中で最も高いものとなっています。皆様の温かいご支援に関係者一同深く感謝しております。

現在、静岡地区の独自研究、ジェイミックスタディ全体の研究、他施設との共同研究の3本柱で、様々な研究が進行中です。昨年、防衛医科大学との共同研究成果の一部がプレスリリースされました（「痛風の発症に関わる新たな遺伝子領域を発見」<http://ndmc-ipb.browse.jp/pressrelease.shtml>）。今後は研究成果の発信に引き続き力を注いでまいります。引き続きご支援の程よろしくお願い申し上げます。

J-MICC Studyの広報活動：ホームページについて (<http://www.jmicc.com/>)

2005年のジェイミックスタディ開始から10年が過ぎました。広報活動の要として、研究ホームページが開設されて10周年。これまでに2回のリニューアルを経て、現在のデザインとなりました。

■ J-MICC研究とは

主任研究者のご挨拶や研究組織体制などの基本情報が掲載されています。研究初期に配信されていた「J-MICC通信」のバックナンバーもあります。なお、J-MICC通信第5号には、静岡地区の第一次調査の様子が取り上げられています。

■ 特集「明日のJ-MICC研究を支えるフロントランナーたち」

2015年4月から始まった新企画です。各地区のかかわっている研究者の素顔や研究状況を、インタビュー記事で綴っていきます。

静岡地区に関係するインタビューは、2015年9月の第6回「J-MICC研究 静岡地区／大幸研究／J-MICC連合伊賀市コホート」に掲載されています。3名の研究者が研究に対する想いを率直に語っています。

■ J-MICC Plus

ジェイミックスタディで得られた研究成果のうち、学術雑誌に論文掲載されたものの要約が、ブログ形式で紹介されています。「男性では、ストレスに対処する過程で肥満になっている可能性がある」など、生活習慣病に関連した興味深い内容がずらりと並んでいます。ぜひご一読ください。



J-MICC Study各地区の進捗状況（参加者数は2015年12月時点）

こちらでは、現在までのジェイミックスタディ各地区の進捗状況をご報告します。

| 研究機関名（参加者数） | 進捗状況 |
|--------------------|--|
| 千葉県がんセンター（8,099名） | 印西市、我孫子市、柏市の住民を対象に、ベースライン調査を実施。現在、第二次調査および追跡調査実施中。 |
| 静岡県立大学（6,345名） | 静岡県内の人間ドック受診者および企業健診受診者を対象に、JA静岡厚生連の健康管理センター等でベースライン調査を実施。現在、追跡調査実施中。 |
| 愛知県がんセンター（9,099名） | 愛知県がんセンター受診者を対象に、ベースライン調査実施。現在、第二次調査および追跡調査実施中。 |
| 名古屋市立大学（7,583名） | 岡崎市医師会公衆衛生センターの人間ドック受診者を対象に、ベースライン調査実施。現在、第二次調査および追跡調査実施中。 |
| 名古屋大学・静岡地区（5,008名） | 聖隷予防検診センターの人間ドック受診者を対象に、ベースライン調査と第二次調査を実施。現在、追跡調査実施中。 |
| 名古屋大学・大幸地区（5,153名） | 名古屋市の住民を対象にベースライン調査と第二次調査を実施。現在、追跡調査実施中。 |
| 滋賀医科大学（4,593名） | 高島市の住民を対象に、第二次調査および追跡調査実施中。 |
| 京都府立医科大学（6,204名） | 京都市内の人間ドック受診者および地域住民、京都府内の企業健診受診者を対象に、ベースライン調査を実施。現在、第二次調査および追跡調査実施中。 |
| 徳島大学（2,440名） | 徳島県総合健診センターの人間ドック受診者および徳島県内の企業健診受診者を対象に、ベースライン調査を実施。第二次調査、追跡調査実施中。 |
| 佐賀大学（12,068名） | 佐賀市の住民を対象に、ベースライン調査と第二次調査を実施。現在、追跡調査実施中。 |
| 鹿児島大学（7,641名） | 5島（奄美大島、喜界島、徳之島、沖永良部島、与論島）と本土3市で地域住民を対象にベースライン調査を実施。現在、第二次調査、追跡調査を実施中。 |

事務局からのお知らせ

J-MICC Study 静岡地区の調査にかかわる主要スタッフです。
どうぞよろしくお願いいたします。



研究に関する問い合わせ先：

- ◆名古屋大学大学院医学系研究科 予防医学
〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町65
TEL 052-744-2132（平日9:30～16:30）
FAX 052-744-2971
- ◆聖隷予防検診センター 健診看護課 担当：藤城
〒433-8558 浜松市北区三方原町3453-1
TEL 053-439-1115（平日9:00～16:30）

これまでに、静岡地区の皆様より得られましたデータから、学术论文51編、学会発表125題を公表させていただいております（2015年12月時点）。本研究にご参加いただいている皆様へ感謝いたしますとともに、今後も引き続きのご協力をよろしくお願い申し上げます。